



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月9日

上場会社名 シンデン・ハイテックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3131 URL http://www.shinden.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 城下 保
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 齋藤 敏積 TEL 03-3537-0101
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	38,400	14.3	451	241.1	278	223.0	158	284.5
27年3月期第3四半期	33,607	—	132	—	86	—	41	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 131百万円 (107.7%) 27年3月期第3四半期 63百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	87.12	86.69
27年3月期第3四半期	25.74	—

(注) 当社は、平成26年3月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	22,491	3,349	14.9	1,977.90
27年3月期	21,058	3,634	17.2	1,970.54

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,341百万円 27年3月期 3,625百万円

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成27年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,741	9.4	770	37.7	576	24.7	373	39.2	208.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	1,841,200株	27年3月期	1,839,800株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	151,700株	27年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	1,819,791株	27年3月期3Q	1,602,000株

(注) 当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

1株当たり当期純利益につきましては、自己株式の取得による自己株式の増加を考慮して算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
(1) 品目別販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国の景気減速、原油の供給過剰、また中東の政情不安による難民問題等の不安定な要因をかかえながらも、米国経済が雇用改善による個人消費の増加や堅調な住宅需要により引き続き牽引役となり、緩やかな回復基調にあります。

日本経済につきましては、円安効果により輸出産業が好転し収益が改善しているものの、個人消費が奮わず、中国向け輸出の減少が景気回復の足枷になっております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、円安と原油安によるコスト低減効果により企業収益が改善し設備投資は持ち直しつつあり、自動車産業が堅調なため車載機器向けの電子部品が好調であることが、先行きを明るくしております。

このような情勢の下、当社グループの業績は、前年度に引続き車載機器向け液晶及び異物検出器向け電子機器が堅調に推移しました。半導体分野は、ファウンドリビジネス及び照明用LEDモジュールの売上が増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は384億円（前年同四半期比14.3%増）、営業利益は4億51百万円（前年同四半期比241.1%増）、経常利益は2億78百万円（前年同四半期比223.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億58百万円（前年同四半期比284.5%増）となりました。

品目別では、液晶分野は車載機器向け液晶が好調で、売上高189億47百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。半導体分野は、電源IC用ファウンドリビジネスや照明用LEDモジュールが好調で、売上高140億31百万円（前年同四半期比30.3%増）となりました。電子機器分野は、異物検出器向けや産業用機械向け電子部品が堅調に推移したことにより、売上高42億67百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。その他分野は、売上高11億52百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

当第3四半期連結累計期間は、前年度に引続き車載機器向け液晶及び異物検出器向け電子機器が堅調に推移し、売上高は357億28百万円（前年同四半期比17.5%増）、セグメント利益は4億60百万円（前年同四半期比303.2%増）となりました。

(海外)

当第3四半期連結累計期間は、半導体分野の売上高の減少を他の商品で補完できず、売上高は26億71百万円（前年同四半期比16.4%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期比88.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

総資産は224億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億33百万円(6.8%)増加しました。主な要因は、現金及び預金が18億87百万円(55.3%)、商品が17億1百万円(35.5%)増加したこと、受取手形及び売掛金が22億21百万円(19.8%)減少したことによるものであります。

② 負債

負債は191億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億17百万円(9.9%)増加しました。主な要因は、有利子負債が13億11百万円(9.9%)、買掛金が5億24百万円(13.7%)増加したことによるものであります。

③ 純資産

純資産は33億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億84百万円(7.8%)減少しました。主な要因は、利益剰余金が75百万円(4.0%)増加しましたが、自己株式を3億35百万円取得したことによるものであります。

④ 経営指標

流動比率は受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3.0ポイント減少し149.9%となりました。自己資本比率は、自己株式の取得等による純資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ2.3ポイント減少し14.9%となりました。有利子負債対純資産比率は4.3倍となり、前連結会計年度末に比べ0.7ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、中国の景気減速と中東の政情不安を内在しながらも、米国経済の回復が世界経済を牽引する方向にあり、エレクトロニクス業界全般としては生産地域に変動があるものの緩やかながらも回復の方向で推移していくものと予測しております。このような環境の下、当社グループは、高採算ビジネスの発掘、深堀に注力し売上及び利益の拡大を図ることにより、年初の計画を達成すべく進めております。

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結累計期間において、Shinden Trading (Shanghai) Co., Ltd. の全出資持分を売却したため、同社を連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,411,249	5,299,061
受取手形及び売掛金	11,223,044	9,001,775
電子記録債権	-	356,529
商品	4,796,706	6,498,222
その他	1,396,223	1,143,833
貸倒引当金	△101	△925
流動資産合計	20,827,121	22,298,496
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	6,892	5,083
その他(純額)	11,082	8,258
有形固定資産合計	17,975	13,341
無形固定資産		
ソフトウェア	7,220	5,224
その他	1,311	1,311
無形固定資産合計	8,531	6,535
投資その他の資産		
投資有価証券	364	-
差入保証金	160,422	153,551
その他	43,770	19,474
貸倒引当金	-	△0
投資その他の資産合計	204,558	173,024
固定資産合計	231,065	192,901
資産合計	21,058,187	22,491,398
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,837,793	4,362,683
短期借入金	6,305,013	6,811,989
1年内返済予定の長期借入金	2,814,666	3,329,451
1年内償還予定の社債	332,500	155,000
未払法人税等	47,027	11,825
賞与引当金	53,796	25,576
その他	228,105	180,106
流動負債合計	13,618,901	14,876,631
固定負債		
社債	365,000	250,000
長期借入金	3,394,541	3,976,361
退職給付に係る負債	13,628	10,149
その他	31,736	28,539
固定負債合計	3,804,906	4,265,050
負債合計	17,423,807	19,141,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,736	993,136
資本剰余金	672,236	673,636
利益剰余金	1,894,939	1,970,686
自己株式	-	△335,191
株主資本合計	3,558,912	3,302,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	-
為替換算調整勘定	66,473	39,394
その他の包括利益累計額合計	66,482	39,394
非支配株主持分	8,984	8,053
純資産合計	3,634,379	3,349,716
負債純資産合計	21,058,187	22,491,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	33,607,451	38,400,333
売上原価	31,898,175	36,414,538
売上総利益	1,709,276	1,985,795
販売費及び一般管理費	1,576,870	1,534,150
営業利益	132,405	451,645
営業外収益		
受取利息	1,615	2,328
仕入割引	48,887	13,337
為替差益	39,549	-
その他	4,677	14,859
営業外収益合計	94,730	30,525
営業外費用		
支払利息	82,313	113,302
債権売却損	20,679	28,337
支払手数料	28,562	24,840
為替差損	-	22,902
その他	9,352	14,302
営業外費用合計	140,906	203,684
経常利益	86,229	278,486
特別損失		
関係会社出資金売却損	-	4,901
関係会社清算損	3,988	-
特別損失合計	3,988	4,901
税金等調整前四半期純利益	82,240	273,584
法人税、住民税及び事業税	47,566	94,463
法人税等調整額	△7,326	19,684
法人税等合計	40,239	114,147
四半期純利益	42,001	159,436
非支配株主に帰属する四半期純利益	768	898
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,232	158,538

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	42,001	159,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	△9
為替換算調整勘定	21,276	△28,009
その他の包括利益合計	21,262	△28,018
四半期包括利益	63,263	131,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,054	131,449
非支配株主に係る四半期包括利益	1,209	△31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年9月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式151,700株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が335,191千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が335,191千円となっております。

4. 補足情報

(1) 品目別販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
液晶	17,610,870	52.4	18,947,678	49.4
半導体	10,766,311	32.0	14,031,991	36.5
電子機器	4,014,204	12.0	4,267,907	11.1
その他	1,216,065	3.6	1,152,755	3.0
合計	33,607,451	100.0	38,400,333	100.0

(注) 当連結グループの事業は、半導体及び電子部品の販売事業の単一事業であるため、品目別の販売実績を記載しております。